

平成30年8月30日からの大雨による被災者に対する
財産形成貯蓄の払出しに関する取り扱いについて

平成30年8月30日からの大雨により被害にあわれたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。

みずほ信託銀行株式会社（社長：飯盛 徹夫）は、被災されたみなさまのお役に立てますよう財産形成貯蓄の払出しにつき、解約手数料・振込手数料を下記の通りお取り扱いいたします。

記

1. 解約手数料、振込手数料

	通常		罹災者
解約手数料 (財形信託)	元本1,000円につき1円		免除
振込手数料 (財形信託) (財形定期)	自行同一支店あて	無料	
	自行他店・みずほ銀行あて	324円 ⁽¹⁾ 、540円 ⁽²⁾	免除
	他行あて	648円 ⁽¹⁾ 、864円 ⁽²⁾	免除

(1)振込金額3万円未満 (2)振込金額3万円以上

2. 要件

要件1、要件2のいずれかを満たした場合、解約手数料、振込手数料を免除いたします。

要件1	支払請求書の支払理由に「被災」「罹災」等、本大雨による支払である旨が記載されていること、かつ支払請求書の住所が災害救助法の適用された山形県新庄市、最上郡最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村内であること。
要件2	支払請求書に罹災証明書が添付されていること。

対象地域が追加された場合は、同様にお取り扱いいたします。対象地域に関する情報は内閣府ホームページでご確認いただけます。

3. 期限

2019年9月27日(金)当日受付分までといたします。

期限の延長を行う際は、当行ホームページにてお知らせいたします。

以上



平成 30 年 9 月 1 日
内閣府（防災担当）

平成30年8月30日からの大雨による災害にかかる 災害救助法の適用について【第1報】

1. 災害の概要

平成 30 年 8 月 30 日からの大雨による災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、山形県は 1 市 3 町 3 村に災害救助法の適用を決定した。

災害救助法 適用市町村	法適用日	被害の状況等	備 考
【山形県】 新庄市 （しんじょうし） 最上郡 最上町 （もがみぐん もがみまち） 最上郡 舟形町 （もがみぐん ふながたまち） 最上郡 真室川町 （もがみぐん まむろがわまち） 最上郡 大蔵村 （もがみぐん おおくらむら） 最上郡 鮭川村 （もがみぐん さげがわむら） 最上郡 戸沢村 （もがみぐん とざわむら）	8 月 31 日	平成 30 年 8 月 30 日からの大雨による災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としている。	災害救助法施行 令第 1 条第 1 項 第 4 号適用

2. これまでにとられた措置

- ・避難所の設置等

本件問合せ先

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（被災者行政担当）付

鶴見、堀田、篠原

TEL 03-5253-2111（内線51365）

03-3593-2849（直通）

災害救助法の概要

1. 目的

- 災害に対して、国が地方公共団体、日本赤十字社その他の団体及び国民の協力の下に、**応急的に、必要な救助**を行い、被災者の保護と社会秩序の保全を図ること。

2. 実施体制

- 法に基づく救助は、都道府県知事が、**現に救助を必要とする者**に行う。(法定受託事務)
- 必要に応じて、**救助の実施に関する事務の一部を市町村長へ委任**できる。
- 広域的な大規模災害に備えて、あらかじめ他の都道府県と協定を締結したり、発災後に速やかに応援要請できる体制を整えておくことが望ましい。(応援に要した費用については、被災県に全額求償可能)

3. 救助の種類

- | | |
|-----------------------|------------|
| ○ 避難所の設置 | ○ 被災者の救出 |
| ○ 応急仮設住宅の供与 | ○ 住宅の応急修理 |
| ○ 炊き出しその他による食品の給与 | ○ 学用品の給与 |
| ○ 飲料水の供給 | ○ 埋葬 |
| ○ 被服、寝具その他生活必需品の給与・貸与 | ○ 死体の捜索・処理 |
| ○ 医療・助産 | ○ 障害物の除去 |

4. 適用基準

- 災害により市町村等の人口に応じた一定数以上の住家の滅失(全壊)がある場合(令第1条第1項第1号～第3号)
- **多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じた場合であって、避難して継続的に救助を必要とする場合等**(令第1条第1項第4号)

5. 国庫負担

- 救助に要した費用のうち、5割以上を国庫が負担する仕組みとなっている。